

病防第129号
平成26年1月22日

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

イネいもち病におけるストロビルリン系殺菌剤（QoI 剤）耐性菌の発生
及び防除対策（技術情報第16号）について（送付）

このことについて、本年9～10月に県内各地においてイネいもち病菌を採取し、ストロビルリン系殺菌剤（QoI 剤）耐性いもち病菌の発生状況を調査し取りまとめましたので、防除指導の参考としてご活用下さい。

記

1 目的

平成25年7月、県内においてQoI剤に対し感受性が低下したイネいもち病菌(以下、耐性菌という。)の発生を確認し、平成25年8月21日付け技術情報第11号において、対策について情報提供を行ったところである。

耐性菌が発生した場合、地域防除暦の見直し等地域防除対策を再構築する必要があることから、県内での耐性菌の発生状況調査を実施した。

2 試験方法

(1) 供試菌

平成25年9～10月に県地域振興局（熊本、玉名、八代を除く）管内22ほ場で採集したいもち病罹病穂を供試した。

なお、QoI 剤を育苗箱や本田で処理したほ場を優先的に選定した。

(2) 検定方法

遺伝子診断（PCR-RFLP 法）により変異を調査した。

3 結果

(1) QoI 剤を使用したほ場を優先して発病株を採集した結果である。

(2) 供試した22ほ場のうち、PCR-RFLP 法により11ほ場でいもち病耐性菌を確認した。

(3) 耐性菌は県内広く確認したが、感受性菌と混在するほ場も見られた。

表1 QoI 剤耐性いもち病菌の発生状況

地域名	採集ほ場数	発生ほ場数	
		耐性菌	感受性菌
宇城	2	1	2
鹿本	2	2	2
菊池	1	1	1
阿蘇	1	0	1
上益城	4	2	2
芦北	7	2	6
球磨	4	3	2
天草	1	0	1
計	22	11	17

注) 耐性菌、感受性菌が混在するほ場もあるため、発生ほ場数の合計と採集ほ場数は一致しない。

4 防除対策

- (1) 購入種子でも必ず種子消毒を行う（表2参照）。
- (2) 耐性菌の発生リスクを低減させるため、QoI剤の使用は育苗期から本田期を通じて年1回とし、QoI剤を含有する育苗箱処理剤を使用したほ場では、出穂期前後の穂もち防除にQoI剤を使用しない（表3参照）。
- (3) 種子更新にともなう耐性菌のまん延を防ぐため、採種ほ場およびその周辺地域でQoI剤を使用しない。
- (4) 耐性菌を確認したことで、急速に防除効果が低下するものではないが、QoI剤を使用したほ場で防除効果の低下が疑われる場合は、表3を参考に他系統薬剤を選び追加防除を行うとともに、病害虫防除所または関係指導機関に連絡する。

表2 種子消毒用薬剤の一覧（H25年度熊本県病害虫防除指針から引用）

1 種子消毒	
農薬名	一般名
スポルタック乳剤	ブロクロラズ乳剤
テクリードCフロアブル	イブコナゾール・銅水和剤
トリフミン乳剤	トリフルミゾール乳剤
ヘルシードTフロアブル	チウラム・ペフラズエート水和剤
ベンレートT水和剤20	チウラム・ベノミル水和剤

2 生物由来の薬剤による種子消毒	
農薬名	一般名
エコホープDJ	トリコデルマ アトロビリデ水和剤
タフブロック	タラロマイセス フラバス水和剤

注) 処理は薬液温度10℃以上で行う等使用上の注意を守る。

表3 いもち病対象の薬剤の系統・作用性分類（H25年度熊本県病害虫防除指針P.22の表を加筆修正）

QoI剤含有の有無	系統・作用性分類	成分	農薬名の例
あり	QoI剤（ストロビルリン系）	○オリサastrobin	嵐
		アゾキシastrobin	アミスター
		○メトミノastrobin	イモチエース、イモチミン、オリブライト
	QoI剤・抵抗性誘導	○オリサastrobin・プロベナゾール	オリゼメート嵐
なし	メラニン生合成阻害（MBI-R）	○トリシクラゾール	ビーム、フルサポート
		○ピロキロン	コラトップ
		○フサライド	ラブサイド
	メラニン生合成阻害（MBI-D）	ジクロシメット	デラウス
		○フェノキサニル	アチーブ
	抵抗性誘導	○プロベナゾール	Dr. オリゼ、オリゼメート、ジャッジ、ビルダー
		○チアジニル	ブイゲット、アブライ、コメホープ
		○イソチアニル	ルーチン、ツインターボ、スタウト
	抗生物質	○カスガマイシン	カスミン
	その他	○イソプロチオラン	フジワン
	メラニン生合成阻害・その他	○ピロキロン・イソプロチオラン	ピカピカ
○トリシクラゾール・フェリムゾン		ノンプラス	
メラニン生合成阻害・抵抗性誘導	○ジクロシメット・チアジニル	プロバック	
その他・メラニン生合成阻害	○フェリムゾン・フサライド	ブラシン	

○印はH25年度熊本県病害虫防除指針（いもち病）に採用されている薬剤を示す

問い合わせ先
 熊本県病害虫防除所 山口
 （生産環境研究所）
 TEL: 096-248-6490
 FAX: 096-248-6493